

平成28年度 行政評価 施策カルテ

施策名	2 中小企業の経営・技術革新の促進
-----	-------------------

施策主管課	商工振興課	総合計画記載頁	137ページ
-------	-------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	18 商工業の活力を高める	政策の達成目標 (基本施策目標)	社会経済環境の変化に柔軟に対応し、「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、地域経済が活性化しています。
------	----------------------------------	----------------	---------------	---------------------	---

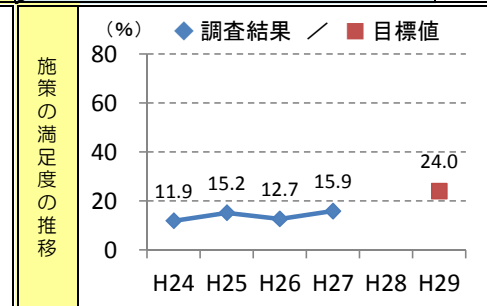
2 施策の取組状況

施策目標	中小企業が、絶えず技術の革新、経営の合理化などを進め、持続的に成長しています。
------	---

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果 指標3	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価							
	指標1	高度化設備設置補助制度を活用した企業数	単年度目標値	24	28	32	35	40			45	A	施策の満足度(%)	調査結果	11.9%	15.2%	12.7%	15.9%					B			
現状値			25	実績値	30	36	49	33	目標値(H29)	24.0%	前年度からの増減				3.3%	-2.5%	3.2%									
目標値(H29)			45	単年度の達成度	125.0%	128.6%	153.1%	94.3%																		
指標2		単年度目標値	実績値							【参考】中核市等との水準比較	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)		指標名(単位)													B
			現状値	実績値										従業者規模4~299人製造業の1製造業事業所あたりの製造品出荷額(百万円)	中核市平均	629.6	624.4	724	935.09							
			目標値(H29)	単年度の達成度											実績値	1006.22	1006.22	1005.05	1090.41							
	単年度目標値	実績値							中核市での本市の順位			5位/41市中	5位/41市中		7位/42市中	11位/43市中										
	現状値	実績値										中核市平均														
		目標値(H29)	単年度の達成度									実績値														
単年度目標値		実績値							中核市での本市の順位																	

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増進型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 逓減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調:(A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調:(主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている:(C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市における中小企業は、企業数の9割以上を占め、高度なものづくりや多様な商品・サービスの提供を通じ、地域の活性化や雇用の確保に大きく貢献している。</li> <li>中小企業の経済状況は、経済の消費低迷の長期化や、人件費の上昇などによる人手不足など、不安要素が多分にあり、楽観できない状況である。</li> <li>こうした中、栃木県では、オール栃木で中小企業を支援していくためのネットワーク組織による支援を進めているところであり、本市も、この取り組みに参画し支援を図るなど、中小企業を支援する動きが見られる。</li> </ul>	市民満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の経済対策により、地域経済が、緩やかに回復していくことが期待されたことなどから、やや上向きになってきたと考えられる。</li> </ul>	総合評価	83点
施策指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>景気の回復傾向にあわせ、高度化設備設置補助制度を活用し、積極的に技術革新に取り組む企業がいるものの、補助金の申請件数は、前年度より減少となった。</li> <li>消費税が増税となる前年度の駆け込み需要の影響などにより、企業の設備投資の動きが鈍化した。</li> </ul>				概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・ 主要事業 ※	事業の目的	事業内容		事業の 進捗状況	H27 事業費 (千円)	開始年度	日本一 施策 事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	中小企業高度化設備設置補助金	○★	技術の高度化・合理化を促進	市内中小企業(製造業者等)	機械設備の取得費の一部を補助	計画どおり	71,333	H18		新規・更新の設備投資を行った中小企業のうち、技術の高度化及び経営の合理化を計るために設置した設備投資に対し支援を行うことにより、中小企業の育成を促進するものであることから、引き続き支援していく。
2	特許権等取得促進事業補助金	○★	特許等の取得への意欲を喚起	産業財産権を出願した市内中小企業等	特許権等取得にかかる経費の一部補助	計画どおり	2,042	H17		産業財産権の出願意欲を喚起し、企業の技術の向上に寄与する取り組みとなることから、引き続き支援していくことで、企業の付加価値や競争力を高めていく。
3	発明相談事業負担金	○★	企業等の知的財産権に係る発明の促進	市内中小企業	弁理士会による発明相談	計画どおり	89	H20		特許・実用新案・意匠・商標登録等の取得を考えている中小企業者等を対象に、弁理士による無料の知財等相談を実施しており、中小企業の技術開発を促進するものであることから、引き続き実施することで、独自の商品開発などの発明促進や知的財産権の取得を支援していく。
4	CSR推進事業	★	CSR活動企業の社会的価値(信用)の向上	市内全企業	・市民、企業に対するCSR活動の普及・啓発 ・認証制度の推進 ・優遇制度の運用	計画どおり	4,240	H19	独自性	制度開始から8年が経過したことから、認証制度の運用のあり方の整理を行う。CSRに関するセミナーなどを開催することで、認証事業(CSR活動)の普及啓発を進め、市民・企業の理解を深め、意識の向上を図る。
5	宮のものづくり達人事業		企業支援・人材育成・後継者確保・ものづくり学習の促進	企業・地域・学校など	宮のものづくり達人の認定及び派遣	計画どおり	378	H14		卓越した技術・技能を有する者を「宮のものづくり達人」として認定し、学校や地域等への派遣を実施することで、技術・技能を尊重する機運の醸成や地域産業の振興につながるものであることから、引き続き、事業を継続する。
6	伝統工芸品産業振興事業補助金	○★	伝統工芸品に対する周知及び、後継者育成や販路拡大	宇都宮市伝統工芸品産業振興推進協議会	伝統工芸品展開催費の一部を補助	計画どおり	51	H10		伝統工芸品展を開催することで、多くの市民が伝統工芸品に対する理解を深め、販路拡大の機会を増やす機会であり、本市伝統産業の継承につながることから、宇都宮市伝統工芸品産業振興推進協議会に対する支援を引き続き実施していく。

4 今後の施策の取組方針

課題		今後の方向性
<p>◆経済のグローバル化が進む中、中小企業においては企業の付加価値や競争力を高めていくことが重要となっており、中小企業の持続的な成長を支えていくためには、技術承継や、雇用の確保のほか、技術革新や商品の付加価値を高めていくような支援策が必要である。</p>		<p>〈施策全般〉 ◆中小企業の市内操業及び持続的な成長を支えるため、経営・技術革新の促進を支援する。また、地域や暮らしに根付いた技能・技術の保存・継承や販路拡大への支援を行う。</p> <p>〈主要事業〉 ◆中小企業高度化設備設置補助金 中小企業の育成を促進するものであることから、引き続き支援していく。 ◆特許権等取得促進事業補助金、発明相談事業補助金 産業財産権の出願意欲を喚起し、企業の技術の向上に寄与する取り組みとなることから、引き続き支援していく。 ◆CSR推進事業 CSRに関するセミナーなどを開催することで、認証事業(CSR活動)の普及啓発を進め、市民・企業の理解を深める取組となることから、引き続き実施していく。 ◆伝統工芸品産業振興事業補助金 多くの市民が伝統工芸品に対する理解を深めることで、販路拡大の機会を増やし本市伝統産業の継承に繋がることから、引き続き実施していく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>